



(公財) JKA補助事業 平成26年度事業概要

平成 26 年度 国際超電導シンポジウムの開催に関する補助事業

平成 26 年 11 月 25 日(火)～27 日(木)の 3 日間、タワーホール船堀（東京都江戸川区）にて国際超電導シンポジウム(ISS2014)を開催した。ISS は国内外の超電導に関する研究や技術開発の成果発表と国際交流を通して、超電導産業技術の開発と実用化の促進、一般社会への普及・啓蒙を図ることを目的に毎年開催しており、今年で 27 回目を迎えた。今回は、海外参加 122 名を含め総参加者 434 名となった。参加国 17 カ国となり、最も多い韓国で 66 名、ついで中国の 24 名、欧州全体で 14 名、米国の 9 名、ロシア 5 名と続いた。発表は招待講演者 50 名(昨年度 57 名)を含め口頭講演 120 件、ポスター講演 237 件の合計 357 件であった。講演論文は査読を経た後、エルゼビア社の PhysicaC, Physics Proceedia から出版される予定である。また展示会も併催され 10 企業が出展した。



シンポジウム会場受付



シンポジウム開会挨拶



世界の第一線で活躍する超電導技術の研究者による講演

